

西上小だより

学校教育目標

- 明るく元気な子
- よく考える子
- 仲良くがんばる子

平成30年4月9日(月)
土幌町立西上音更小学校
校長 川上 裕明

未来をつかむ西上音更小学校

平成30年度が始まりました。

この1年は「西上音更小学校の最後の1年」です。

平成30年度、西上音更小学校の重点を「**未来をつかむ西上音更小学校～きらり・がっちり・にっこり～**」としました。西上小児童の「**未来**」とは、社会人として活躍する日々であり、その前にある中学生（高校生……）としての学校生活であり、目前に迫った土幌小学校での毎日です。その「**未来**」を、全員がしっかり自分の手に「**つかむ**」ことができるための1年として、今日からの日々を大切に過ごしていきたいと思ひます。



先週の4/3、
保護者・地域

の皆様、閉校に向けた看板を取り付けていただきました。玄関には「**未来をつかむ西上音更小学校**」、校舎の前には「**LET'S GO ともに未来へ**」の文字が掲げられました。

これからの1年間、1日1日を大切に過ごしましょう。そして、閉校後にこの看板を見たとき、児童のみんなも保護者や地域の方も、西上音更小学校と過ごした日々を思いながら、「あのとき描いた未来を、しっかりつかむことができているか」「その途上を、確かな足取りで歩んでいるか」など、振り返ることができればいいな。

これからの1年間、1日1日を大切に過ごしまし



どうぞよろしくお願いいたします

平成30年度の西上音更小学校 今年のポイントをいくつかご説明します。

未来をつかむ西上音更小学校～きらり・がっちり・にっこり～

1 めざす西上音更小学校は、「未来をつかむたくましい力を育む学校」です。

「児童の笑顔と明るい声がひびく学校」「豊かな体験を重ねることで育つ学校」「職責に誇りを持つ教師の生きる学校」「家庭と地域に信頼され共に育つ学校」を実現し、児童にたくましく生きる力を養っていきます。

2 教科が一部変わります。

「**道徳**」が「**特別の教科 道徳**」になりました。新たに教科書を使用し、「考え、議論する道徳」をしながら学びます。決まりきった価値観を学ぶのではなく、友だちの考えや自分の様々な考え方を検討しながら、より良い生き方を考え身につけるための活動を行います。活動の様子の一部は、『あゆみ』でもお知らせします。

高学年の外国語活動が、**15時間増え50時間**になります。また、**中学年も15時間の外国語活動**を行います。平成32年度からの学習（高学年は「英語科」70時間/年、中学年「外国語活動」35時間/年）にスムーズに接続するための「移行措置」です。

平成32（2010）年度から、小学校の学習指導要領が変わります。

子どもたちが未来社会を切り拓いていくための必要な資質・能力を、地域社会と協働して育てていくのがポイント。「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を、より主体的で対話的な体験活動を通して身につけていくことが目標です。

教科の学習内容や時数等も変わるので、そのための準備（移行措置）を平成30と31年度に進めます。

3 土幌小学校との共同学習を行います。

今まで新田小学校と行ってきた共同学習ですが、今年度は**土幌小学校に西上小、新田小・下居辺小が集まって行います**。各学期に1回（2時間）の共同学習、年1回のバス学習に加え、3年生以上は共同外国語学習が年5回程度予定されています。

4 土幌町内の学校・認定こども園が「コミュニティ・スクール」になります。

学校と地域がより深く結びつき、協働して子どもを育てるための仕組みが「**コミュニティ・スクール**」です。コミュニティ・スクールには「学校運営協議会」が置かれ、委員（西上小は「地区運営協議会の会長・副会長」「PTA会長・副会長」「校長、教頭」）

の声を学校に生かします（『広報しほろ』過去号もご参照ください）。



◇◇◇着任挨拶◇◇◇

みなさんこんにちは、土幌小学校から来ました、□□□□です。

3月25日の歓送迎会では大変お世話になりました。その日の夜は、「うつろな」という表現がぴったりなほど、真っ白に燃え尽きていました。

燃え尽きるほどの熱烈な歓迎に感謝です。

みなさまからの期待に応えられるようがんばります。西上音更小学校最後の一年間に携わることができて光栄です。よろしくお願いいたします！

5 町費でいろいろ補助していただけることになりました。

主要4教科のドリルやテストの補助教材費全額、各種検定の検定料など、**かなりの金額が町費で補助**されます。具体的な金額や方法は改めてご連絡します。